

ふるしろっこだより 6月号



～みてみて！自分でできたよ～

令和5年6月1日
松前町立古城幼稚園

紫陽花が色鮮やかに咲く季節になりました。子どもたちは雨の日も晴れの日も元気いっぱい過ごしています。

さて梅雨になり雨天が続くと、室内遊びが増えてきます。紙コーナーでは、広告で好きなヒーローの変身グッズを作り、なりきってごっこ遊びをする子どももいます。3、4歳児がこの時期に自分で作るのには難しく、教師と一緒に作ります。何回も作っていくうちにだんだんと自分でも挑戦するようになってきます。さらにはオリジナルの飾りを付けて『自分の』剣を作り、「先生、自分で作ったよ」と見せてくれるようになるなどイメージを膨らませて作る姿も見られるようになります。このように遊びを通していろいろな物や事に関わり、『大好き！楽しい！』という思いを感じられるように一人一人の「やりたい」という気持ちを大切にしていきたいと思います。

～6月はこんなふうに過ごしたいな～



- ◎ 自分の好きな遊びを先生や友達と一緒にたっぷりと楽しむ。



- ◎ 自分の思いを出しながら先生や友達と好きな遊びを楽しむ。



- ◎ 友達との関わりを深めながら遊びを広げていく楽しさを味わう。

全体の内容

- 梅雨期の自然に触れ、感じたことや気付いたことを伝え合う。
- 土や水など様々な素材の感触を楽しみながら遊ぶ。
- 夏野菜の生長に関心をもって世話をする。
- 自分の体に関心を持ち、健康の大切さを知る。



時の記念日

6月10日は時の記念日です。671年（天智10年）の6月10日（旧暦4月25日）、日本発の漏刻時計（水時計）が鐘を打ち、時を知らせた日を記念して時の記念日が制定されました。趣旨は『時間を守り、大切に、合理的な生活を送る』ことです。

時間は、たくさんの方が一緒に生活するために欠かすことのできないもの。時間を失うのがたとえ1分であってもそれが度重なると大変な時間になります。子どもたちにとっても大切な時間。まだ、子どもたちには時刻の認識、理解はあまりないかもしれません。しかし、大人が時間を守り、大切にしている姿を見せることで時間の大切さ、規則正しい生活を送ることの大切さは伝わっていくと思います。この機会に一日の生活の流れの中でも時刻に関心を持ち、自分が守らなければ他の人にも影響があること、時刻を意識して安定した毎日を送る大切さを子どもたちにも伝えていけるといいですね。

弁当の食中毒予防

毎日の弁当作り、ありがとうございます。食中毒が心配な時期になりました。せっけんで丁寧に手を洗いましょう。弁当のおかずは必ず火を通し、ご飯やおかずは冷めてからふたをしましょう。保冷剤を入れ、食中毒が発生する状況を作らないようにお願いします。

虫歯予防デー（6月4日）

丁寧な歯磨きには、鏡を見ながら行うのがよいそうです。「順番に一本ずつ磨きましょう」と伝え、意識が高まり鏡を見ながら磨くようになっていきます。食べかすや磨き残しが鏡で確認できるのも効果的。ご家庭で洗面台を試してみるのはいかがでしょうか？子どもにも鏡が見える工夫をおすすめします。